

二級河川七北田川水系 七北田川 七北田ダムの効果(令和元年10月11日～13日)【速報】

宮城県

○七北田ダムでは、令和元年10月12日～13日にかけて、台風19号に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が176mm**、**最大時間雨量では22mmを記録しました**。これによるダムへの最大流入量は、計画430m³/sに対し、**43.57m³/sを記録しました**。

○今回の洪水調節により**最大流入時の99.5%(43.37m³/s)を貯留し**、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



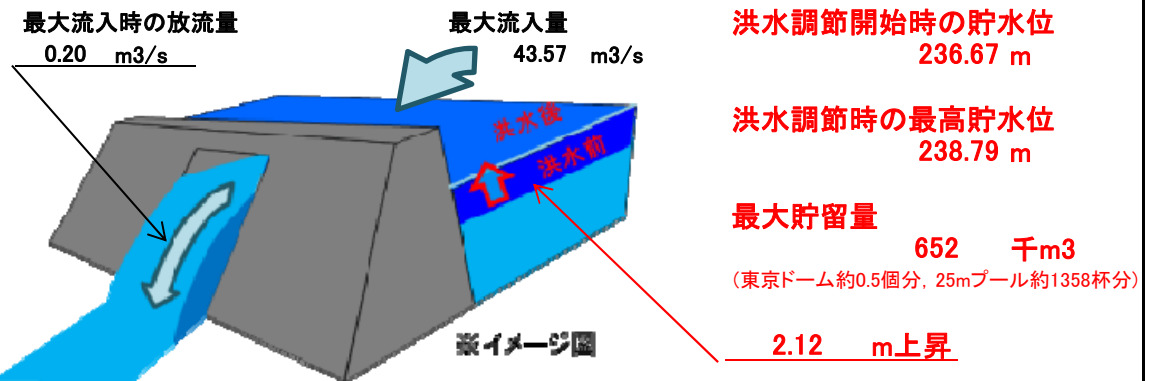
洪水後 10月13日 6時00分

七北田ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	12日 22時 50分	終了	13日 3時 50分
・ダム流域累計雨量		176 mm	(11日 20時 ~ 13日 3時)	
・最大時間雨量		22 mm	(12日 21時 ~ 12日 22時)	
・ダムへの最大流入量		43.57 m ³ /s	(13日 0時 30分)	
			(13位/20洪水)	
・最大流入時の放流量		0.20 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		43.37 m ³ /s	(約 99.5%)	

七北田ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **99.5%** をダムに貯留しました。



○七北田ダムの洪水調節等により、七北田川の市名坂地点で、**水位を約0.12m低減させる効果**があったものと推測されます。

下流河川の状況写真

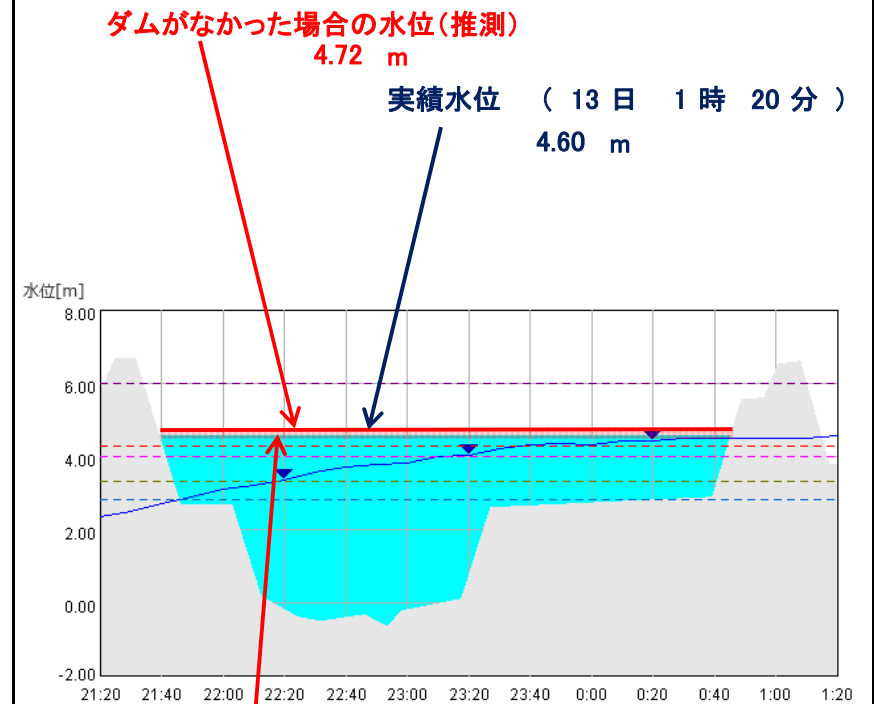


七北田川(川崎地点)(洪水後 10月13日 6時40分)



七北田川(馬橋地点)(洪水後 10月13日 7時00分)

七北田川(市名坂地点)の水位低減効果



ダムにより約0.12mの
水位低減効果を推測